



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 リンテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 7966 URL <http://www.lintec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大内 昭彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 小川 純一

TEL 03-5248-7713

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	144,391	△4.8	8,483	△27.3	8,680	△22.2	6,338	△9.2
24年3月期第3四半期	151,657	△4.6	11,662	△30.5	11,162	△29.5	6,982	△36.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 6,827百万円 (39.9%) 24年3月期第3四半期 4,879百万円 (△47.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	84.85	84.78
24年3月期第3四半期	92.92	92.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	213,386	136,930	63.8
24年3月期	210,203	132,847	62.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 136,037百万円 24年3月期 131,957百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	17.00	—		
25年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	197,000	△1.9	12,000	△14.1	12,000	△11.8	8,500	△1.7	113.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	76,564,240 株	24年3月期	76,564,240 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,869,287 株	24年3月期	1,868,921 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	74,695,187 株	24年3月期3Q	75,143,258 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ(<http://www.lintec.co.jp>)に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報等.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では住宅市場や個人消費に回復の兆しが見られたものの、長期化する欧州債務問題が欧州や新興国などの実体経済に大きな影響を及ぼしたことなどもあり、総じて減速感が強まりました。一方、我が国においては、輸出環境が厳しさを増し、加えて内需の不振などにより、景気は低調に推移しました。

このような経営環境の中、当社グループでは中期経営計画「LINTEC Innovation Plan III (LIP-III)」の2年目を昨年4月からスタートし、引き続き「積極果敢にイノベーションに挑戦し、持続的な成長と企業価値の最大化を目指す」というビジョンのもと、各課題に積極的に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は144,391百万円(前年同期比4.8%減)、営業利益は8,483百万円(同27.3%減)、経常利益は8,680百万円(同22.2%減)、四半期純利益は6,338百万円(同9.2%減)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

当セグメントの売上高は62,402百万円(前年同期比9.0%減)、営業利益は2,075百万円(同53.6%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売上げの状況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業)

印刷用粘着製品は、国内では内需や輸出の不振により需要が低迷し、海外においても欧州問題がアジアの生産活動に大きな影響を及ぼしたことなどにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

(産業工材事業)

自動車関連粘着製品は、自動車販売台数が国内では順調に推移したものの、中国や欧州向けが減少したことの影響やアジア地域での需要低迷によって前年同期に比べ微減となり、また、太陽電池用バックシートは、ビジネス環境の激変によってシェアが低下したことにより前年同期に比べ大きく減少し、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

【電子・光学関連】

当セグメントの売上高は55,663百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益は2,736百万円(同23.0%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売上げの状況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業)

積層セラミックコンデンサー製造用コートフィルムは前年同期に比べ減少となりましたが、半導体関連粘着製品はスマートフォン需要効果などにより前年同期に比べ増加し、また、半導体関連装置は受注が回復し前年同期に比べ大幅な増加となったこともあり、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(オプティカル材事業)

液晶関連粘着製品はスマートフォン需要効果がありましたが、薄型テレビ向けの需要が韓国、台湾では堅調であったものの、国内において低調であったことなどにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

【洋紙・加工材関連】

当セグメントの売上高は26,325百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は3,648百万円(同0.4%増)となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(洋紙事業)

主力のカラー封筒用紙など全般的に市場の低価格品志向や需要低迷の影響などにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

(加工材事業)

FPC用剥離紙は堅調に推移したものの、粘着用剥離紙や光学関連用剥離フィルムなどの需要が低迷したことにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は213,386百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,183百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「現金及び預金」の増加	666百万円
・「たな卸資産」の増加	784百万円
・「有形固定資産」の増加	1,526百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は76,455百万円となり、前連結会計年度末に比べて899百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の増加	2,360百万円
・「未払法人税等」の減少	△639百万円
・「その他流動負債」の減少	△2,725百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は136,930百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,082百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「利益剰余金」の増加	3,574百万円
・「為替換算調整勘定」の増加	617百万円

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月7日発表の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,907	41,574
受取手形及び売掛金	64,765	64,447
たな卸資産	27,217	28,002
その他	4,585	4,430
貸倒引当金	△246	△261
流動資産合計	137,229	138,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,159	26,649
機械装置及び運搬具（純額）	23,348	23,944
土地	9,238	9,407
建設仮勘定	2,716	2,014
その他（純額）	1,810	1,784
有形固定資産合計	62,273	63,800
無形固定資産	2,345	2,919
投資その他の資産		
その他	8,529	8,697
貸倒引当金	△175	△225
投資その他の資産合計	8,354	8,472
固定資産合計	72,973	75,192
資産合計	210,203	213,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,612	47,973
短期借入金	1,320	1,330
未払法人税等	1,223	584
役員賞与引当金	30	39
その他	13,888	11,162
流動負債合計	62,075	61,090
固定負債		
退職給付引当金	13,914	13,985
環境対策引当金	132	132
その他	1,232	1,247
固定負債合計	15,279	15,365
負債合計	77,355	76,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,201	23,201
資本剰余金	26,830	26,830
利益剰余金	94,281	97,855
自己株式	△2,750	△2,751
株主資本合計	141,561	145,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	5
為替換算調整勘定	△9,561	△8,943
在外子会社年金債務調整額	△160	△160
その他の包括利益累計額合計	△9,604	△9,098
新株予約権	94	113
少数株主持分	796	779
純資産合計	132,847	136,930
負債純資産合計	210,203	213,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	151,657	144,391
売上原価	119,004	113,715
売上総利益	32,652	30,675
販売費及び一般管理費	20,990	22,191
営業利益	11,662	8,483
営業外収益		
受取利息	163	194
受取配当金	52	51
為替差益	—	146
その他	224	203
営業外収益合計	440	595
営業外費用		
支払利息	21	10
固定資産除却損	314	265
為替差損	478	—
支払補償費	33	40
その他	92	81
営業外費用合計	940	398
経常利益	11,162	8,680
特別利益		
補助金収入	22	23
特別利益合計	22	23
特別損失		
投資有価証券評価損	153	—
子会社清算損	84	—
特別損失合計	237	—
税金等調整前四半期純利益	10,946	8,704
法人税、住民税及び事業税	2,518	2,094
法人税等調整額	1,392	266
法人税等合計	3,910	2,361
少数株主損益調整前四半期純利益	7,036	6,343
少数株主利益	53	4
四半期純利益	6,982	6,338

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,036	6,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	△111
為替換算調整勘定	△2,100	596
在外子会社年金債務調整額	8	0
その他の包括利益合計	△2,156	484
四半期包括利益	4,879	6,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,858	6,844
少数株主に係る四半期包括利益	20	△16

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	68,542	55,589	27,525	151,657	—	151,657
セグメント間の 内部売上高又は振替高	41	38	12,375	12,455	△12,455	—
計	68,584	55,628	39,900	164,113	△12,455	151,657
セグメント利益	4,473	3,555	3,635	11,663	△1	11,662

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	62,402	55,663	26,325	144,391	—	144,391
セグメント間の 内部売上高又は振替高	20	11	12,394	12,426	△12,426	—
計	62,422	55,675	38,720	156,817	△12,426	144,391
セグメント利益	2,075	2,736	3,648	8,460	22	8,483

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。